

令和8年3月31日

東松島市議会議長 石森晃寿 様

（会派の場合）会派名 松桜会

代表者氏名 櫻井 政文

（無会派議員の場合）議員氏名

活動実施報告書

東松島市議会政務活動費をもって、下記の活動等を実施したので、報告します。

1 活動の項目（該当を○で囲む）

調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要望・陳情活動費、会議費

2 活動名称： 松桜会要望・陳情活動及び研修

3 実施期日： 令和8年3月24日（火）～25日（水）

4 活動成果：

- ・森下千里衆議院議員及び伊藤信太郎衆議院議員への要望・陳情活動
東松島市が抱える課題解決のために直接国会議員へ実状を訴え
早期に政策提案をしていただき、予算処置を実現していただく
- ・要望事項について担当省庁の職員から説明を頂く。



要望・陳情活動と調査研究の詳細について

①土地改良事業として、ほ場整備事業の推進と令和8年度予算の確保について

- (1) 下福田・新田地区ほ場整備事業の推進状況について
- (2) 高松地区ほ場整備事業の採択の見込みについて
- (3) 上下堤地区ほ場整備事業の推進状況について

農林水産省からの説明（別紙説明資料参照）関連する事業の詳細について

(1)大区画化等加速化支援事業

①基盤整備の主な支援メニューの事例

(2)農村漁村振興交付金のうち

①中山間地農業推進対策（中山間地農業ルネッサンス推進事業）

元気な地域創出モデル支援（一般型）

②中山間地農業推進対策（中山間地農業ルネッサンス推進事業）

元気な地域創出モデル支援（地域力活用型）

(3)高収益作物導入の取組を軸にした魅力的な農村の実現の取組事例

(4)農村関係人口の取組拡大、新規就農者確保と技術向上の取組事例

(5)技術指導による新たな生産者の育成と都市住民との交流による所得向上の推進の取組事例

(6)新規就農者育成総合対策のうち

①農地の受け手確保に向けた新規就農者誘致環境整備事業

(7)集落営農について

①集落営農の位置付け、集落営農数の推移、集落営農の新設・解散の推移

集落営農の労働力状況、地域別に見た集落営農の状況、集落営農組織の活動内容

②山間農業地域での集落営農の存続に向けた取組事例

③集落営農法人連合体による地域農業の活性化とセーフティネットづくりの取組事例

④広域連携組織で地域農業を支える取組事例

⑤地域の水田を守るため3法人の合併を実現した取組事例

⑥集落営農連携促進等事例

②東松島市のふるさと納税の推進のための適切なアドバイスをお願いしたい

総務省自治税務局市町村税課の担当職員より説明

(1)ふるさと納税制度の概要

(2)ふるさと納税の税控除のイメージ

(3)ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設について

(4)ふるさと納税制度の見直し（指定制度の導入）について

(5)近年の基準改正について

①募集費用の透明性の向上

②「付加価値基準」における算出方法の明確化等

③「広報目的基準」の明確化

(6)ふるさと納税における指定基準

- ①返礼割合3割以下基準
- ②募集費用総額5割以下基準
- ③地場産品基準
- ④過去の取り消し事例

(7)各自治体による取組

- ①ふるさと納税による地域の魅力を生かした体験の例
- ②中山間の小規模自治体で体験型返礼品を生かした取り組み事例
- ③クラウドファンディング型ふるさと納税の主な事例
- ④特徴的な取組を行う団体（令和5年度実績）
- ⑤東北地方自治体における取組
- ⑥ふるさと納税のポータルサイトにおける被災地支援のための特設ページの紹介